

大阪府中央卸売市場 経営展望の進捗状況

項目① 基本戦略の実施状況

経営展望における基本戦略	進捗状況			H26年度の実績	今後の取組	実施主体	備考
	24年度	25年度	26年度				
1. 市場外部との連携と情報発信の強化							
①提携ショップの推進	○	○	○	摂津市のレストランで「市場のとびきり食材ランチ」を定期的に販売。	引き続き市場の販売力を高めるため、提携ショップの展開等を実施する。	共同実施	
②冠イベントの推進	○	○	○	イベントを20回、40日にわたって開催した。 開催店舗：ダイエー、松坂屋高槻店、大丸梅田店等、吹田SA	引き続き消費者へのアピールや消費拡大を目的に、ゆるキャラ「せりちゃん」を活用しながら販売促進イベントを実施する。	共同実施	
③卸・仲卸連携による産地との交流	○	◎	◎	大阪新阪急ホテルにて「産地フェア2014」を開催。青果21産地の一押し食材の即売とそれらを使った料理を提供し、産地品目のPRを図った。	引き続き市場の集荷力を高めるため、新たに産地との交流イベントを企画・実施する。	共同実施	参加産地 北海道、山形県、福島県、福岡県、福島県、群馬県、石川県、福井県、長野県、岐阜県、大阪府、兵庫県、和歌山県、鳥根県、徳島県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県
④卸・仲卸連携による量販店対応の推進	○	○	○	取引拡大要請のため量販店へのトップセールスを実施した(イトーヨーカドー、近商ストア等)	引き続き量販店の要望に対応できるよう、卸・仲卸が連携して実施する。	管理センター	
⑤大学や食育関係団体等と連携した取組の推進	○	◎	◎	10産地、バイヤー2社からのレシピ開発や売り場提案などの要望をかなえるため、大学と連携した。	これからも産地やバイヤーが求める要望に応えるため、大学と引き続き連携していく。	共同実施	大学 梅花女子大学、追手門学院、大阪大学医学系研究科、大阪成蹊学園
⑥場内のプロ集団による情報発信の推進	○	◎	◎	一日お魚料理教室の開催 視察・見学者 1,981人(H24)⇒2,802人	引き続き場内のプロ集団の知識・経験を生かした情報発信を実施する。	管理センター	
⑦サイン(棟)の整備・改修	×	◎	◎	食品衛生検査所・周辺道路のサインを設置した。管理棟玄関前のサインを改修した。	引き続き、東門の設置について検討する。	管理センター	
⑧市場ゆるキャラの制作・運営	×	◎	◎	市場ゆるキャラ「せりちゃん」が各種イベントに16回参加。府市場のPR大使として市場の知名度を高めた。	引き続き市場関連のイベントに積極的に出動させる。	管理センター	
2. 市場内への外部活力の導入							
①ネット販売や提携ショップを通じた新たな消費者ニーズの取り込み	○	○	○	ネットショップを通じて新たな取扱先を確保(大阪新阪急ホテルなど) H26ネットショップ掲載件数 青果110件、水産85件	商品の掲載に加えて、ネットを通じて市場のイベントや取り組みを紹介し、市場のPR、販売促進につなげる。	共同実施	ネットショップ 運営は有限会社キャンビー。
②新規卸業者の誘致の検討	△	△	△	青果・水産ともに新規参入はなかった。	新規業者の円滑な参入を進める。	管理センター	廃業 青果 … 4業者
③近郊売場の内容充実と売買参加者への新規参入の促進	△	△	△	2業者が新規参入したが、廃業等によりトータル6業者減となった。	各種イベント時に大阪産(もん)のPRを行い、近郊売場への集荷に寄与する。	管理センター	
④市場の魅力を高める関連事業者の誘致	△	○	○	撤退した診療所、薬局の再誘致に取り組み、目途がついた(H27.7.1オープン)。	引き続き空き施設の誘致に向けてPR活動を行う。	管理センター	

◎ : 実施し、顕著な成果を上げているもの  
 ○ : 実施し、一定の成果を上げているもの及び継続して取り組むもの  
 △ : 実施しているが、十分な成果を上げるまでには至っていないもの及び検討中のもの  
 × : 未実施

経営展望における基本戦略	進捗状況			H26年度の実績	今後の取組	実施主体	備考
	24年度	25年度	26年度				
3. 定温流通・加工機能の充実							
①場内冷蔵庫の改修と施設整備の実施	△	△	◎	H26.12に場内冷蔵庫の保税倉庫指定を獲得、H27.3に西冷蔵庫の温度帯を変更による利用促進を図った。	青果・水産2階プラットフォームに大屋根設置を行う。	共同実施	
②場内業者による自主的な施設整備	○	○	○	場内業者による近郷売場の低温保管施設の整備及び冷蔵庫の設置等、自主的な設置を行った。冷蔵庫等の設置13件	場内ニーズを把握しながら定温流通施設や加工施設の整備を促進する。	管理センター	
③場内冷蔵庫の賃料見直し	×	×	○	北部冷蔵の経営支援のため、冷蔵庫本棟の賃料を引き下げた。	引き続き経営体質の強化を進めていく。	共同実施	
4. 清潔で美しい市場づくり							
①トイレなど維持改修のスピードアップ	○	◎	◎	平成26年度は、青果仲卸棟2階(12カ所)、水産仲卸棟2階(8カ所)、青果卸棟中2階(4カ所)、北冷(1カ所)のトイレ改修を行った。	平成27年度は、青果、水産卸棟3、4階トイレ(青果8カ所、水産16カ所)の改修を行う。	共同実施	H26 管理センター 16カ所 府 9カ所 トイレ改修 100万円以上の修繕工事 10カ所 3カ所
②場内啓発と清掃の徹底	○	○	○	場内一斉大掃除を年4回実施した。	引き続き場内一斉大掃除を実施する。清潔な市場づくりの場内啓発を行う。	共同実施	
③場内業者における品質管理対策の強化と食品衛生検査所の検査	○	○	○	品質管理対策の強化として、品質管理高度化規範を4卸会社全て策定した。また、仲卸業者へも高度化規範例を配布するなど策定を促している。食品衛生検査所において以下の検査を実施した。 細菌検査：1,951検体、2,947項目 理化学検査：1,809検体、6,711項目	品質管理高度化規範に基づき、品質管理が行われるよう促進する。引き続き安全で安心できる食品の提供ができるよう検査を実施する。	府実施	
④廃棄物減量化の推進	○	○	○	生ごみ(青果くず、魚あら)及び発泡スチロールを外部の施設でリサイクル処理した。 ・ごみ焼却量 6,098t(H25 5,953t) ・生ごみリサイクル量 2,333t(H25 2,455t) ・発泡スチロール量 195t(H25 194t)	引き続き生ごみ及び発泡スチロールを外部でリサイクル処理する。	管理センター	
⑤カラス等有害生物対策の強化	○	○	◎	カラスの捕獲を前年度の2倍の年14回実施した(捕獲数204羽)。青果・水産仲卸売場にテグスを設置した。	引き続きカラスの捕獲を実施する。新たなカラス防除手法を検討する。	管理センター	
⑥分煙の徹底	△	○	○	禁煙ステッカー・ポスターの制作・貼付による啓発を行った。社員の巡回による吸殻取集、啓発指導を行った。	引き続き禁煙対策の啓発指導を行う。	共同実施	
5. 安全で環境にやさしい市場づくり							
①省エネの推進と新エネ利用の検討	○	○	◎	水産棟第2電気室、青果・水産棟昇降機(4基)の改修を行った。冷蔵庫棟の全てを燃料電池による電気供給とした。	青果棟第2電気室、冷蔵庫棟昇降機の改修を実施する。	共同実施	
②自動車環境規則の徹底と低公害車の導入促進	△	△	△	府の流入車規制の立入検査に協力した。また、流入車規制に関する啓発を実施した。	引き続き府の流入車規制への協力、啓発を行う。低公害車の導入促進に向けてPRする。	共同実施	
③市場内外の交通ルールの徹底	△	○	◎	駐車ルール遵守の啓発を実施した。不法駐車を排除するため、ガードレール、ポールコーンを設置した。	引き続き交通ルール遵守の啓発を行う。	管理センター	
④市場周辺の違法駐車等への対応	△	△	△	関係行政機関(茨木警察、府茨木土木事務所、茨木市等)に違法駐車等の改善等の要望を行った。	引き続き、違法駐車・迷惑駐車の改善を図るため、関係行政機関等に要請を行う。	共同実施	

◎：実施し、顕著な成果を上げているもの  
○：実施し、一定の成果を上げているもの及び継続して取り組むもの  
△：実施しているが、十分な成果を上げるまでには至っていないもの及び検討中のもの  
×：未実施

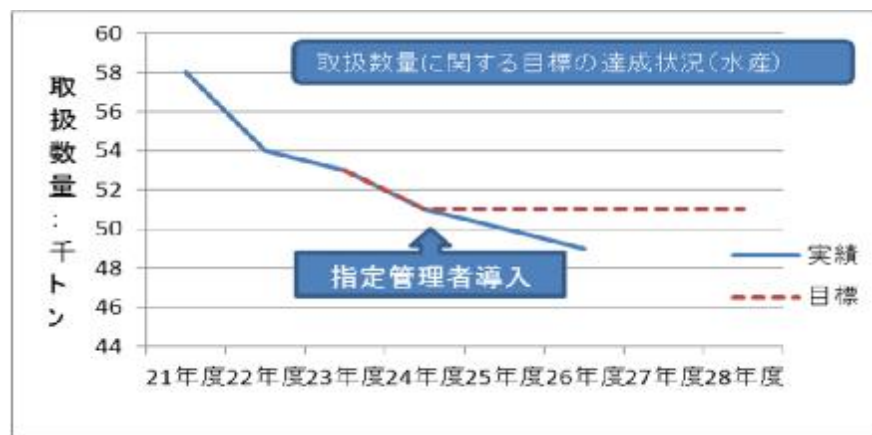
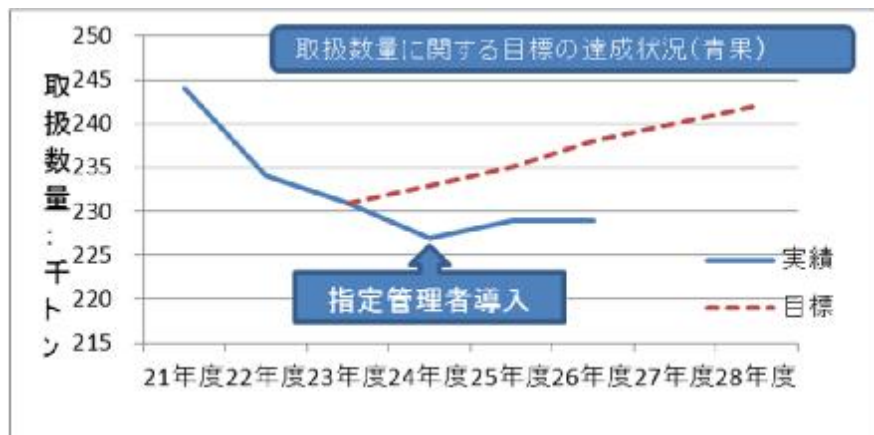
経営展望における基本戦略	進捗状況			H26年度の実績	今後の取組	実施主体	備考
	24年度	25年度	26年度				
6. 災害等に強い市場づくり							
①耐震補強の実施	○	○	○	水産棟、管理棟の耐震工事を行った。	引き続き水産棟・管理棟の耐震工事を行う。 (終了年度H27)	府実施	
②BCP(業務継続計画)の策定	△	△	○	場内事業者とともに、南海トラフ地震発生に備えた業務継続計画を策定した。	現計画について、随時見直しを図る。	府実施	
③非常用発電設備の強化	○	○	○	災害に強い燃料電池施設を設置した。	非常用自家発電機設備改修工事を行う。	共同実施	
7. 市場機能の再構築							
①-1仲卸業者の規模拡大	△	○	○	廃業を予定する業者へは、失う恐れがある顧客や従業員を既存の業者に引継ぐよう指導をおこなった。	各種検査を通じて仲卸業者の合併・譲渡等を踏まえ経営体質の強化を支援する。	府実施	
-2空店舗の活用	△	○	△	仲卸売り場の稼働率については、当初目標が91.5%だったが、90.6%にとどまった。	引き続き空店舗の活用を働きかける。	管理センター	
②荷捌き場、駐車場の再編整備	△	○	○	水産立体駐車場A棟塗膜防水修繕工事を実施した。不法駐車を整理した。	路上での荷捌き等の是正指導の強化を行う。	共同実施	
③場内における駐車場利用の見直しと地上部分の有効活用	△	○	○	不法駐車を排除するため外周道路等にポールコーンを設置した。	ガードレール、ポールコーンを設置し不法駐車を排除する。	管理センター	
④加工食品卸売場と一体となった活性化	△	△	○	株式会社大阪府食品流通センターの民営化を行うため、府保有株を公募により泉北高速線に売却した。	引き続き市場の活性化に向け、連携して取り組む。	府実施	

進捗状況の内訳(個数)	24年度	25年度	26年度
◎	0	6	10
○	16	19	18
△	14	7	5
×	3	1	0

◎ : 実施し、顕著な成果を上げているもの  
○ : 実施し、一定の成果を上げているもの及び継続して取り組むもの  
△ : 実施しているが、十分な成果を上げるまでには至っていないもの及び検討中のもの  
× : 未実施

# 大阪府中央卸売市場 経営展望の進捗状況

## 項目② 取扱数量に関する目標の達成状況



### 【取扱数量の目標】

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
青果	233,000	235,300	237,600	239,900	242,200
水産物	51,000	51,000	51,000	51,000	51,000
合計	284,000	286,300	288,600	290,900	293,200

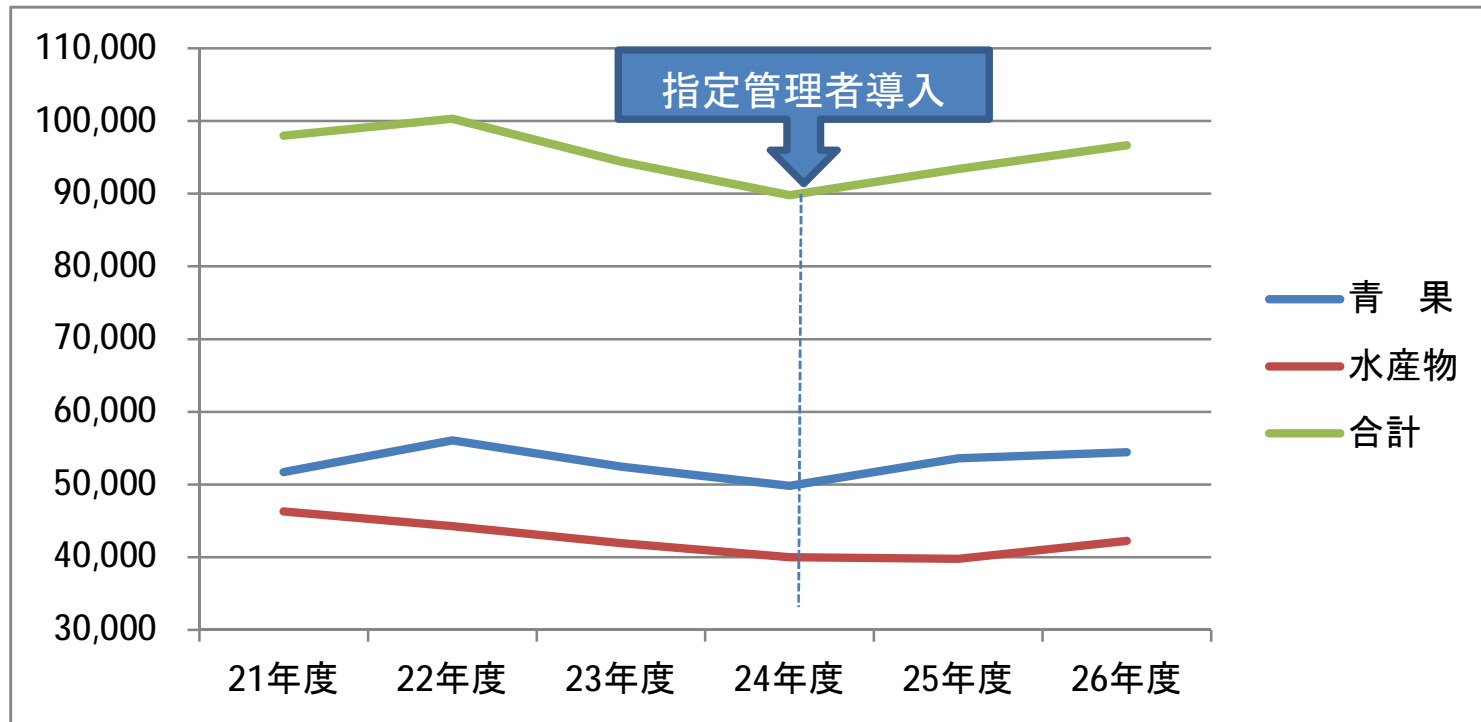
### 【平成26年度の実績】

	25年度実績	26年度実績	対前年比	目標達成率
青果	229,382 トン	228,748 トン	99 %	96 %
水産物	50,322 トン	49,434 トン	98 %	96 %
合計	279,704 トン	278,182 トン	99 %	96 %



<参考>

取扱金額の状況



【取扱金額の実績】

(単位: 百万円)

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
青果	51,700	56,083	52,465	49,821	53,619	54,433
水産物	46,266	44,245	41,938	39,973	39,767	42,240
合計	97,966	100,328	94,403	89,794	93,386	96,673

## 大阪府中央卸売市場 経営展望の進捗状況

### 項目③ 施設整備の実施状況

#### ●対象期間中に施設整備を行うもの

	施設整備の名称	評価	実施状況
1	特別高圧受変電設備改修工事	○	平成24年度終了。
2	電気室高圧受変電設備改修工事	△	平成24年度から工事開始(平成28年度まで)。
3	低圧幹線(バスダクト)設備改修工事	△	平成26年度水産棟で実施、青果棟は平成27年度に工事開始。
4	昇降機設備改修工事(10基分)	○	平成24年度終了。
5	昇降機設備改修工事(8基分)	△	平成25年度から工事開始(平成28年度まで)。
6	冷蔵庫棟耐震改修工事	○	平成24年度終了。
7	管理棟耐震改修工事	△	平成25年度に実施設計。平成26年度から工事開始(平成27年度まで)。
8	水産棟耐震改修工事	△	平成25年度に実施設計。平成26年度から工事開始(平成27年度まで)。
9	非常用発電設備改修工事	△	平成24年度に基本設計。平成25年度に実施設計。平成27年度に工事。

○は終了 △は実施中 ×は未実施

#### ●指定管理者において施設整備を行ったもの【工事費 300万円以上】

施設整備の名称	実施年度
1 青果・水産仲卸棟トイレ改修工事	H24
2 管理棟ネオンサイン改修工事	
3 冷蔵庫棟・高架下棟冷凍機分解整備工事	
4 水産事務所回りに駐車場車止め修繕工事	
5 有料駐車場所有者ネームプレート修繕工事	
6 青果ごみ置き場防犯カメラ配線修繕工事	

施設整備の名称	実施年度
1 青果仲卸棟各ブロック東側トイレ修繕工事	H25
2 青果・水産卸棟3階事務所前通路床修繕工事	
3 水産卸棟4階事務所前通路全面修繕工事	
4 青果・水産卸棟3階廊下修繕工事	
5 管理棟・青果棟2階連絡通路修繕工事	
6 冷凍機分解整備工事	
7 青果・水産大通り照明装置照度アップ(LED)	
8 青果買荷保管所前ほか側溝改修工事	
9 正門・西門・北門サイン搭(LED)整備工事	
10 青果・水産2階回廊床・手摺修繕工事	

施設整備の名称	実施年度
1 水産仲卸棟A.Bブロック2階西側便所改修工事	H26
2 青果仲卸棟Cブロック2階西側便所改修工事	
3 水産仲卸棟A・Bブロック2階東側便所改修工事	
4 青果仲卸棟Cブロック2階東側便所改修工事	
5 青果卸棟中2階便所改修工事	
6 水産仲卸棟Bブロック低圧幹線改修工事	
7 水産仲卸棟有圧換気扇増設工事	
8 外周フェンス改修工事	
9 連結送水管整備修繕工事	
10 製水棟冷凍機修繕工事	
11 水産大通り舗装修繕工事	

#### ●平成27年度に整備予定のもの

##### 【大阪府実施分】

施設整備の名称	開始(予定)日	完了(予定)日
1 管理棟・水産棟耐震改修工事	3月1日	H28年1月29日
2 非常用自家発電設備工事	6月1日	3月20日
3 直流電源設備改修工事	11月(予定)	2月下旬(予定)
4 冷蔵庫棟荷物用昇降機設備改修工事	7月末(予定)	3月下旬(予定)
5 青果棟第2電気室高圧受変電設備改修工事	7月末(予定)	3月下旬(予定)
6 非常放送設備改修工事	9月上旬(予定)	2月中旬(予定)
7 計量器取替工事	9月上旬(予定)	11月中旬(予定)
8 高架下冷蔵庫S-12内間仕切りフェンス修繕工事	5月21日	6月12日
9 青果棟大通り東側出入口外2カ所防鳥対策工事	5月29日	7月30日

##### 【管理センター依頼分】

施設整備の名称	開始(予定)日	完了(予定)日
1 青果立体駐車場B棟塗膜防水修繕工事	9月上旬(予定)	11月下旬(予定)
2 青果2階大屋根整備工事	4月27日	7月31日
3 水産セリ場舗装改修工事	8月下旬(予定)	3月下旬(予定)
4 青果卸棟A1コア3階便所外1ヶ所修繕工事	6月20日	11月30日
5 青果B棟低圧幹線改修工事	9月上旬(予定)	3月下旬(予定)

※施設・設備老朽化実態調査を実施し、新たに策定する市場施設整備5ヶ年計画に反映する。

大阪府中央卸売市場 経営展望の進捗状況

項目④ 収支計画の達成状況

(単位:百万円、税込)

【市場会計の収支計画】(開設者会計と指定管理者会計の合算、納付金は計上せず)

【実績】

	【市場会計の収支計画】					【実績】						主な増減要因
	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	24年度決算	計画との比較	25年度決算	計画との比較	26年度決算	計画との比較	
市場事業収益(a)	1,835	1,836	1,834	1,839	1,843	1,800	▲ 35	1,852	16	2,046	212	
営業収益	1,673	1,674	1,676	1,677	1,679	1,650	▲ 23	1,694	20	1,740	64	
売上高割引料金	239	241	242	244	245	221	▲ 18	232	▲ 9	239	▲ 3	取扱金額の減少
施設利用料金	1,057	1,057	1,057	1,057	1,057	1,039	▲ 18	1,032	▲ 25	1,050	▲ 7	施設利用面積の減少
雑収益	377	377	377	377	377	390	13	430	53	451	74	光熱水費単価の増加
営業外収益	162	162	158	162	164	150	▲ 12	158	▲ 4	306	148	地方公営企業会計制度の変更に伴う増加
市場事業費用(b)	2,036	2,076	2,028	2,059	1,957	1,868	▲ 168	2,075	▲ 1	2,280	252	
営業費用	1,989	2,025	1,975	1,998	1,892	1,800	▲ 189	2,005	▲ 20	2,208	233	
市場管理費	1,578	1,551	1,499	1,499	1,499	1,386	▲ 192	1,558	7	1,611	112	修繕費、活性化対策費の増加
減価償却費等(c)	411	474	477	499	393	414	3	447	▲ 27	597	120	地方公営企業会計制度の変更に伴う増加
営業外費用	46	50	52	60	65	68	22	70	20	72	20	廃業者の滞納に係る不納欠損処理等による増加
予備費	1	1	1	1	1	0	▲ 1	0	▲ 1	0	▲ 1	

単年度損益(a)-(b)	▲ 237	▲ 256	▲ 240	▲ 250	▲ 133	▲ 93	144	▲ 231	25	▲ 254	▲ 14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方公営企業会計制度の変更に伴い、市場事業費用、収益ともに増加。</li> <li>・単年度損益は、市場事業費用の伸びが大きく計画と比べ1千4百万円マイナス。</li> <li>・資金ベース(現金収支のみ)では、計画と比べ4千2百万円マイナス。</li> </ul>
減価償却費等を除いた資金ベースの収支差額(a)-(b)-(c))	174	218	237	249	260	321	147	216	▲ 2	195	▲ 42	

【指定管理者の修繕費・活性化対策費】

(単位:百万円、税込)

	25年度当初計画	25年度決算	26年度当初計画	26年度決算	備考
修繕費	53	124(234%)	54	74(137%)	施設の維持・補修に大きく貢献
活性化対策費	61	112(184%)	79	128(162%)	26年度は、うち39百万円を市場に寄付。活性化に大きく貢献

市場事業資本的収入	326	162	477	268	147	251	▲ 75	102	▲ 60	105	▲ 372	
企業債	305	140	455	245	123	230	▲ 75	75	▲ 65	75	▲ 380	建設改良費の圧縮に伴う企業債発行の減少
出資金	21	22	22	23	24	21	0	27	5	30	8	
市場事業資本的支出	800	387	966	628	374	575	▲ 225	213	▲ 174	327	▲ 639	
建設改良費	757	343	922	583	327	532	▲ 225	158	▲ 185	268	▲ 654	大規模改修に係る経費の入札による圧縮
企業債償還金	43	44	45	46	47	43	0	55	11	59	14	